

令和7年10月31日

朝来市議会議長 浅田郁雄 様

会派の名称 清風の絆
会派代表者の氏名 足立 義美
経理責任者の氏名 加藤 貴之

令和7年度収支報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例第7条並びに同条例施行規則第6条第2項の規定により、令和7年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1 収入

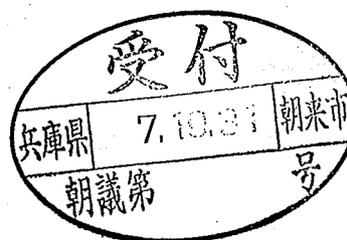
科目	金額	摘要
政務活動費	490,000円	70,000円×7名
計	490,000円	

2 支出

科目	金額	摘要
調査研究費	454,511円	先進地視察(5/27~29)
研修費	円	
広報費	円	
広聴費	円	
要請・陳情活動費	円	
会議費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	円	
計	454,511円	

3 収支差引残額

収入総額 490,000円 - 支出総額 454,511円 = 35,489円



令和 7 年 10 月 31 日

朝来市議会議長 浅田郁雄 様

会派の名称 清風の絆
会派代表者の氏名 足立 義美

政務活動費（先進地視察）の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第 6 条第 3 項の規定により、政務活動費（先進地視察）の成果について報告します。

記

1 参加議員名

足立 義美、浅田 郁雄、水田 文夫、森田 龍司、加藤 貴之

2 視察期間

令和 7 年 5 月 27 日（火）～ 令和 7 年 5 月 29 日（木）

3 視察先及び視察目的

- (1) 山形県長井市レインボープラン推進協議会
循環型土づくりについて
- (2) 山形県長井市 スマートシティについて
- (3) 山形県酒田市 (株)プレステージインターナショナル山形 BPO パーク
女性の働きやすい職場について
- (4) 山形県酒田市 日本一女性の働きやすい町宣言について
- (5) 山形県酒田市産業振興まちづくりセンターサンロク
サンロク IT 女子プロジェクトについて

4 視察報告

(1) 山形県長井市レインボープラン推進協議会（循環型土づくりについて）

◆市の概要

長井市は山形県置賜地方に位置する。最上川の水運で栄えた歴史を持つ水の豊かな町である。人口は約 2.4 万。面積 214 km²。

◆視察時の状況

- ①視 察 日 令和 7 年 5 月 27 日
- ②視 察 時 間 14 時 ～ 16 時
- ③視 察 会 場 説明：旧長井小学校第一校舎
現地視察：レインボープランコンポストセンター
- ④説明者職氏名 レインボープラン推進協議会

◆視察先調査事項の概要

- ・まちとむらをつなぐことで、実際に市の一体感が生まれているのか
- ・女性や高齢者など多様な主体がどのように関わっているのか
- ・事業全体の収支は
- ・なぜこれほど長きに続いているのか
- ・若い世代にも継承されているのか
- ・子供達への教育は
- ・市の進めるスマートシティとの関連性は

◆調査事項に対する視察目的

朝来市の総合計画の表題は「幸せが循環するまち」である。循環、とは聞こえがよいが、では実際に何がどのように循環しているかという点、なかなか実感が湧かないところがある。何をもって循環を達成すべきなのか。長井市のレインボープランは「土」を通じて循環のまちづくりをしようという取り組みである。この取り組みを視察した。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

レインボープランは「台所と農業をつなぐ」事業である。市街地の約 5000 世帯は生ゴミを分別して水切りバケツに入れておく。週 2 回ゴミステーションに設置された回収バケツに入れる。回収バケツはトラックでコンポストセンターに運ばれる。ここで家畜の糞及び籾殻と混合され、80 日間寝かせて堆肥になる。堆肥は袋詰めされてホームセンター等で販売される。農村部の農家はこの堆肥を使って米や野菜を作る。その農作物は学校給食で使われるとともに、道の駅等で販売される。そして市民の胃袋に入る、という流れである。年間で 400t の生ゴミが回収され、糞 400t と籾殻 200t と合わせて 300t の堆肥が生産・販売されている。

レインボープランは長井市総ぐるみの事業である。元々、1988 年のまちづくりデザイン会議で農家、消費者、行政の 3 者の思いが交わった点に構想があった。すなわち、農家は化学肥料の過剰使用で「土が弱ってきている」という意識があった。消費者は「地産地消で安心な農作物を口にしたい」という思いがあった。行政はごみ焼却場の老朽化により、新たなごみ処理モデルを作る必要があった。そこでレインボープランの構想が練られた。市内の農家である菅野芳秀氏が中心となり、思いの輪が市民に広がり、行政を動かし、1997 年のコンポストセンターの運用開始に結びついた。

長く続いているから、当然課題もある。まずコンポストセンターの老朽化。高額な修繕費が負担になっている。また、生ゴミ回収量の減少。核家族化の進展等により、1 世帯あたりの生ゴミ量が少なくなっており、わざわざ分別するのが面倒で燃えるゴミに混ぜてしまう市民が多くなっているという。その辺りは若い家族が取り組みやすいような仕組みが必要である。

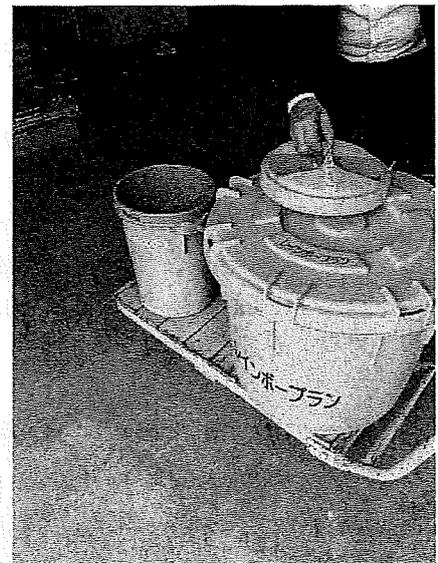


図 1 回収用バケツ

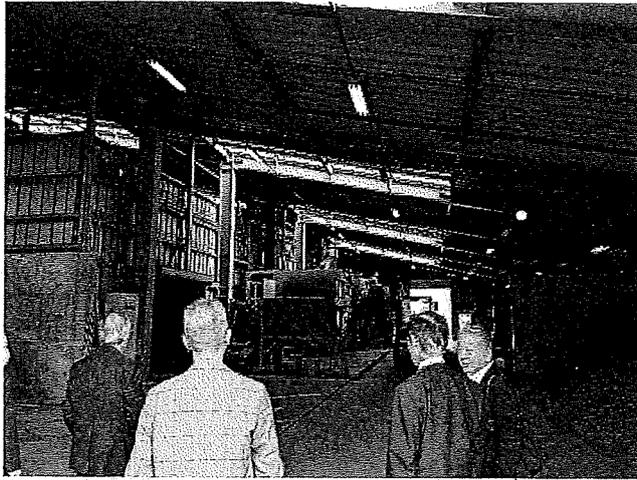


図2 コンポストセンター

これも一つの解法だが、やはり「土」というのは私たちが生きていくための源であり、よい土を作るといふのはまちづくりの根本だと感じた。朝来市も土づくりセンターで良質な堆肥を作っている。この施設を核に、地域の幸せの好循環が生まれるように研究していきたい。

レインボープランはなぜ長く続いているのか？それは、「理念があること」と「市民活動であること」、その2点だと感じた。その理念には普遍性がある。今日まで国内はもとより、世界中の24カ国から視察が来ているという。タイ国ブアカーオ市でも、同じ「レイボープラン」という名前で取り組みをしているとのこと。

現代では堆肥化ではなく、生ゴミから電気を作るような取り組みもある。朝来市でもクリーンセンターで燃えるゴミのバイオマス発電をしている。そ

(2) 山形県長井市 スマートシティについて

◆視察時の状況

- | | |
|---------|---|
| ①視察日 | 令和7年5月28日 |
| ②視察時間 | 9時～11時 |
| ③視察会場 | 長井市役所、伊砂沢スマートストア、タス(TAS) |
| ④説明者職氏名 | 長井市 総合政策課 デジタル推進室長 [REDACTED]
長井市 総合政策課 デジタル推進室 [REDACTED] |

◆視察先調査事項の概要

「地方創生デジタル人材派遣制度」でNTT東日本派遣(2020年から)の長井市デジタル推進室長(東京・週4日、長井市週1日)が、取り仕切っていた。「デジタル推進室」は、専任5名、庁内各課から業務を兼務した室員13名。はじめに職員は、デジタルに関する理解と能力向上のため勉強会、先進地の会津若松市に視察、実際にデジタル・ツール類に触れながらデジタルは便利だという価値観を理解してもらえるようにして、各課の課題解決に当たるようにした。

◆調査事項に対する視察目的

長井市は、令和3年度から“誰もが安心して、住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまち”を目指し、「スマートシティ長井」を実施している。少子高齢化や人口減少の進行による、産業における人手不足など、地方を取り巻く課題が複雑化する中で、あらゆる分野でデジタル技術を活用し、子供から大人まで誰もが安心して生活ができるまちづくりを目指す取組について調査した。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

■「スマートシティ長井」の目的

「スマートシティ長井」はSociety5.0を長井市において実現すること。市は第2

期長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略に「未来の新技术をフル活用！ Society5.0の実現」と明記しており、推進室は、総合戦略の基本目標に基づいたテーマを設定、その中からデジタル技術を活用した具体的アクションを決め、実行するものを厳選していた。データベースの利活用（都市OS）については、2.5万人の基礎自治体ではマッチング効果は余り得られないと判断し対応していない（企業、県・国の対応に依存）。市は、各施策で得られたデータを統合（ビッグデータ化）して分野を超えたデータ連携で、サービスや価値を創出することを目指すこととした。BI ツールを使って、各施策の有効なデータを最終的に掛け合わせたとき別の観点からの効果を出すという点が内閣府に評価されて、事業予算 8.7 億円に対して、「地方創生推進交付金」を活用できることになりました（補助率 1/2、国交付税措置があり、実質全体の 2 割程度が負担となる見込み）。

■スマートシティ長井の事業

1. 交通系カードなどRFIDを活用した市営路線バスの乗車データ収集→①RFIDを付した定期券をタッチ②現金・回数券利用者は運転手がタブレットで収集。→得られたデータを分析、利用者乗車傾向を取得し、R5年度秋のダイヤ改正・バス停再編を実現。

2. スマートストアによる買い物弱者支援→市庁舎に売店、伊佐沢地区コミュニティセンター敷地内に無人店舗を設置。スマホアプリ活用でレジなし決済可能。郊外地域については、通信販売と実店舗のハイブリッド型を検討している。

3. デジタル地域通貨「ながいコイン」→市内経済の活性化を目指し、住民への還元プラットフォームとして、市独自のデジタル地域通貨を展開。→全世代で使えるようにカード/スマホの並行運用。

4. SIMを活用した子どもの見守り→市内全小学生を対象に、GPS発信小型端末とスマホアプリを活用した遠隔児童見守りサービス



図4 有害鳥獣センサー



図3 無人スマートストア

5. LPWAを活用した河川の水位監視→市街地の準用河川・普通河川など20か所に水位監視用カメラやセンサーを設置し、得られたデータをLPWA（低消費電力長距離無線通信技術）を使ってデータベースに送信して防災対策に活用

6. デジタル機器を活用した有害鳥獣対策→猟友会と連携し、有害鳥獣出没が懸念される13か所にセンサーカメラを設置。検知した撮影画像をAIで判別して対象物（クマ、イノシシ等）の場合、自動でクラウドに送信、送信されたことが自動で職員に通知される。→データを基に罠を設置、捕獲した場合も遠隔確認ができるようになった。

7. ドローン普及、ドローン技術者の確保・育成→ドローン活用・普及のため、事業者や市民対象

に周知イベント開催。農業や防災、有害鳥獣対策などの分野で活用を実証しながら導入検討。

8. eスポーツコンテンツの地域展開→市内の複合施設に常設型のeスポーツスタジオ「Ne-st(ネスト)」を開設。eスポーツ大会の開催やプログラミング教室を開催している。また公民館等にゲームパソコンを持ち出して、高齢者向けeスポーツ体験会を実施している。

9. コワーキングスペース配置→テレワークブースを市役所とTASに各1室配備、またTASにコワーキングスペースを配備

10. マイナンバーカードの活用→①公共施設等入退所記録システム：避難所やイベント会場の受付を想定、②スマートロックシステム：ICチップ空き領域にカギ情報を付与し、マイナンバーカードで公共施設の施錠可能、③図書館システム：図書館利用者カードとして利用可能

【まとめ】

長井市は、地域におけるSociety5.0の実現を目指している。その理由は、地域の人口減少に対して、ICT等のデジタル技術を使って市民の利便性向上や地域活性化に向けた取組を行い、地方創生を実現しようとする。ながいコイン(地域通貨)を導入し、地域経済の活性化に必要なものになっており、全世代の市民が使えるようにカードで発行していると感じました。また、地域通貨以外は個人情報に関係しない施策が多いこと。そして各施策から得られるデータの統合・利活用で、BIツールで対応していました。ただ、今後、システムを維持・管理する人材育成の課題が大きいと感じました。

長井市のモデルを朝来市で実現することは、すこしハードルが高いと思いますが、個人データの収集やデータ連携の重要性については参考にすべきと思います。高齢者等のデジタル弱者へはサポーターが必要ですが、使える人に着実に使ってもらえるようにする周知活動の方がより重要とおもいます。

朝来市で有用なデジタル化を進めるには、市内の研究所を備えている企業等との連携で、より市民に使い勝手の良いデジタル機能の整備や人材育成をすることも必要となってきます。

(3) 山形県酒田市 (株)プレステージインターナショナル 山形BPOパーク 女性の働きやすい職場について

◆市の概要

酒田市は山形県の北西部、庄内地方の北部に位置する人口10万人の都市。北に出羽三山「鳥海山」、南に古くからの信仰の山「出羽三山」を臨み、山形県の母となる川「最上川」が肥沃な「庄内平野」を育み、西の日本海に注いでいる。豊かな土地と日本海の海の幸に望まれた日本有数の米どころで、庄内米や地酒も全国的に知られている。

2005年(平成17年)11月1日、港湾都市として発展してきた酒田市、鳥海山の自然に富んだ八幡町、出羽松山藩の城下町の歴史と文化が薫る松山町、緑と水にあふれ里山の姿を残す平田町の1市3町が合併し「酒田市」が誕生した。

酒田市は古くから日本海の海上交通と最上川の舟運の要として発展した。開港から500年を迎えた「酒田港」は、江戸時代に米どころ庄内と天下の台所・大阪を結ぶ北前船が往来する物流の拠点として発展し、その繁栄ぶりは「西の堺、東の坂田」

とも謳われた。商業活動が活発になり豪商が次々と出現。華やかで自由闊達な湊町文化が形成され、現在も上方との交流のなごりが言葉や食べ物、文化の中に残っている。

2001年（平成13年）には全国初の「公益学」を学ぶ大学として東北公益文化大学が開学し、世代を超えて学び合い交流することで、活力あふれる「公益のまちづくり」を官民学が一体となって進めている。

◆視察時の状況

- | | |
|---------|---|
| ①視察日 | 令和7年5月28日 |
| ②視察時間 | 16時～17時30分 |
| ③視察会場 | ㈱プレステージ・インターナショナル山形 BPO パーク |
| ④説明者職氏名 | ㈱プレステージ・インターナショナル山形 BPO パーク
拠点長
管理グループ長 |

◆視察先調査事項の概要

プレステージ・インターナショナルは、東北を中心に5県10か所の国内拠点を展開している。その1つである山形 BPO パークは、コールセンター業務を主軸として、2013年11月に500席規模で開設された。さらに2021年には500席を増設し現在に至る。企業の社会貢献活動の一環として、地域活性化や若年層・女性の長期的な活躍を支援する環境づくりに取り組んでいる。

女性活躍推進プロジェクトに取り組み、施設内には、カフェ、研修施設、保育園、社員寮などを整備し、働きやすい環境を提供している。とりわけ、長期雇用によるノウハウの蓄積がサービス品質への信頼向上や「長く働きたい場所」につながっている。



図5 企業内カフェ

◆調査事項に対する視察目的

朝来市の進める「若者・女性に選ばれる町づくり」に必要な要素を抽出する。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

○特徴

- ・AIの進展が著しい時代であるが、人にしかできない仕事に取り組んでいる。
- ・現在の社員数は約700人で、最大1,200人までの受け入れが可能となっている。
- ・従業員の約8割が女性で、高校卒業者から60代まで幅広い世代の人が働いている。
- ・従業員の中心は30～40代の女性が占めている。
- ・従業員の6割が既婚者である。

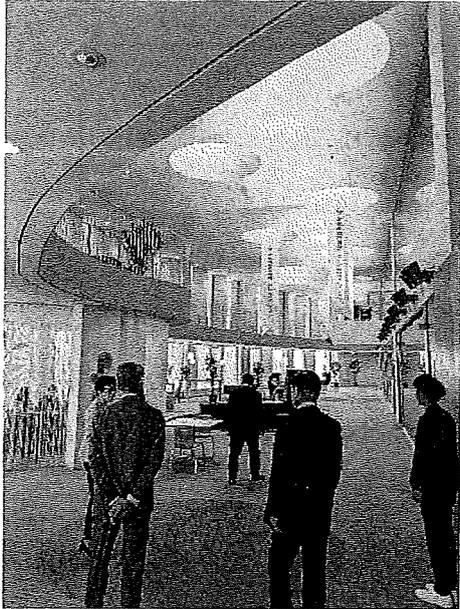


図6 曲線を多用した空間

- ・社内には2保育所があり、その内1保育所では地域の園児も受け入れている。
- ・育児休暇後からの職場復帰率は、99%に達している。
- ・建物は、女性への配慮がなされており、階段、トイレ、ドアノブなどにも工夫が凝らされている。
- ・建築物全体が、美術館のような雰囲気を持っている。
- ・一般的に離職率は30~40%程度と言われる中、同社では、10%に抑えられている。
- ・長期雇用による人材の熟練が、高品質なサービス提供とコスト削減につながっている。
- ・全社での女性管理職比率は42%で、将来的には50%を目指している。
- ・山形BPOパークでは、すでに女性管理職比率50%を達成している。

- ・最年少の女性管理職は30代前半である。
- ・有給休暇の取得は、半日単位から1時間単位へと柔軟化され、好評を得ている。
- ・男性社員も参加して「生理」に関する座談会を開催している。
- ・社員の声を反映し、週末にはマルシェを実施している。
- ・通勤圏はおおむね30分以内である。
- ・平均給与は、特段高い水準ではないとのこと。
- ・毎年、高卒者10人、大卒者10人、その他10人程度を、地元出身者を中心に採用している。
- ・企業見学を訪れた多くの方が「ここで働きたい」と感想を述べている。

○成果

女性が活躍しやすい職場環境の整備を企業方針として徹底した結果、定着率の向上、女性管理職比率の大幅な上昇など、さまざまな成果が表れている。これにより、技術の蓄積が進み、優秀な人材の確保にもつながっている。

本視察を通じて、女性にとって働きやすい職場づくりが企業の持続的な成長に直結していることを実感した。

(4) 山形県酒田市 日本一女性が働きやすいまち宣言について

◆視察時の状況

- | | |
|---------|----------------------------|
| ①視察日 | 令和7年5月29日 |
| ②視察時間 | 9時～10時30分 |
| ③視察会場 | 酒田市役所 |
| ④説明者職氏名 | 酒田市 地域創生部 商工港湾課 [REDACTED] |

◆視察先調査事項の概要

日本一女性が働きやすいまちへ

少子高齢化が進み、生産人口が減少する中で、誰もが生き生きと働き続けることができる環境を整えることが、地方創生の根幹となります。酒田市は、自らの意志によって働くまたは働こうとする女性が、その個性と能力を十分に発揮し、その思いを叶えられるまちを目指し、「日本一女性が働きやすいまち」となるよう、行政、経済団体、経営者、働く人が連携して取り組みを進めていくことをここに宣言します。

2017（平成29）年10月1日

◆調査事項に対する視察目的

朝来市の進める「若者・女性に選ばれる町づくり」に必要な考え方を学ぶ。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

1 策定の背景

平成28年2月の矢口副市長（現市長）の就任以降、市が抱える社会課題に対する解決のアプローチとして、女性が働きやすいまちづくりを目指す。2017（平成29）年に酒田市女性活躍推進計画」を策定し、「協議会」にあたる「酒田市女性活躍推進懇話会」を副市長の主導のもとに設立し、「日本一働きやすいまち」を目指すことを宣言する。宣言は、行政、経済団体、経営者、働く人が連携して取り組むことが強調されている。

酒田市においても、急激な人口減少による生産年齢人口の大幅な減少、人口減少の大きな要因である若い女性の都会への流失、少子高齢化の進行による社会の持続可能性が失われつつある社会課題から、人口抑制施策の推進と人口が減少しても豊かに安心して暮らせるまちへと仕組みを変えていくことを重要課題として取組を進める。

重要課題の解決アプローチとして、人口減少の最大の要因である若年女性の流失に歯止めをかけることを大きな目的として、性別的固定的役割分担意識を改めることや、女性がやりがいのある仕事に就けるよう「日本一女性が働きやすいまち」宣言をする。

2 取組

第2次酒田市男女共同参画推進計画（ウィズプラン）を策定し、その中に「女性活躍推進計画」を包含する。策定にあたって女性活躍推進懇話会から意見を長州聴取するとともに「市民ワークショップ」を開催し市民からの意見を反映する。女性が働きやすく、昇進等への意欲をもっていきいきと働き、生活できるように環境を整備する「女性活躍推進」を、男女共同参画社会形成にむけた総合目標「あなたらしく、わたしらしく、暮らせるまち」



図7 説明の様子

の基本目標Ⅲ「いきいきと働くことのできる環境づくり」に位置づけ、その他の基本目標と関連させながら計画を推進する。

基本目標Ⅲの施策の方向は、①職域における男女の均等な機会と待遇の確保、②ワークライフ・バランスの推進、③多様な分野での女性の活躍の推進の3項目が上げられる。3つの項目のそれぞれには、自分の持つ能力に正当な評価を受けられる労働環境、男女共に家事・育児・介護などのアンペイドワーク（無償労働）へ参画、女性が働くことに自信を持つことができる労働環境整備等々の課題を明記している。主要施策として、女性活躍支援員の配置、女性管理職登用等を行う自営業や商工業等々における支援。女性リーダーの育成、経営参画、女性のエンパワーメント施策の実施などもメニュー化されている。

これらの主要施策に対して3つのテーマを柱として取組を進めている。①働きやすい職場環境整備（事業主への意識啓発）、②家庭との両立支援（制度充実と意識啓発）、③女性のチャレンジ支援（意識啓発）である。これらの取組の根底には、職場、家庭、自身や周囲の人々の性別による固定的な役割分担や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に縛られず自由に生きられる社会を目指していることがある。そして「女性がこれ以上がんばる」ことでなく女性の周りの意識改革と環境整備を進めていくことが、酒田市の「日本一女性がはたらきやすいまち」づくりであるとしている。

3 まとめ

酒田市も、急激な人口減少と少子高齢化による社会課題が山積する中で、人口減少の最大の要因である若年女性の流出に歯止めをかけることを大きな目的として、「日本一女性が働きやすいまちづくり」宣言をした。市が抱える様々な社会課題に対する解決のアプローチとして、人口抑制施策を進めながら、日本一女性が働きやすいまちと男女共同参画社会形成に向けた共生社会のまちづくりを目指したところに、人口減少が極めて厳しい全国の市町村や朝来市の今後のまちづくりにとつて、大いに参考とすべきものがあると考えられる。

地域経済では、「人口減少→消費力の低下→地域経済の縮小→雇用の減少→さらなる人口減少」という悪循環が好転できないままそれをさらに加速する状況が考えられる。女性が働きやすいまちづくりの推進は、若年女性の流失や労働人口の減少を防ぎ、Uターン者の増加、人財確保、女性の所得向上、企業の成長（えるぼし認定企業の増加、女性活躍、経営への参加）、新たな産業創出等々の効果が考えられ、閉塞する地方経済の悪循環を好循環に好転させる大きな要因とも考える。

地方の市町村は、人口減少の危機感が極めて強いため、自治体の取組や考え方も人口対策が焦点になっているところが多く見られる。また、地域経済における施策も、企業誘致や雇用対策が焦点になりがちではあるが、酒田市の、共生社会のまちづくりを掲げて、日本一女性がはたらきやすいまちづくりを進めることで、人口抑制や地域経済の活性化につなげているところに巧みさを感じた。また、国に職員を送り職員のスキルアップと国とのコミュニケーションを高めているところにも注目する。

今回の研修から、人口が減少しても「豊かに安心して暮らせるまちづくり」をどのように拓くかということ、あらためて学ぶことができた。

(5) 山形県酒田市産業振興まちづくりセンターサンロク
サンロク IT 女子プロジェクトについて

◆視察時の状況

- ①視 察 日 令和 7 年 5 月 29 日
- ②視 察 時 間 10 時 30 分 ～ 11 時 30 分
- ③視 察 会 場 酒田市役所、産業振興まちづくりセンターサンロク
- ④説明者職氏名 酒田市 地域創生部 商工港湾課 [REDACTED]

◆視察先調査事項の概要

「人と人、企業と企業、人と企業をつなぐ」をコンセプトとし、地方都市では不足がちなリソース（人材・情報・事業パートナー・資金等）を必要とする事業者に提案・橋渡し（＝つなぐ）を行い、事業者の事業拡大や課題解決をサポートする。

◆調査事項に対する視察目的

朝来市の「朝来クリエイターズスクール」事業を応用し、市内の経済循環を達成する仕組みを模索する

◆市政の課題等に対し参考になった点等

1 組織体制と機能

酒田市が事務局を務める協議会組織として運営。当該協議会は産官学金で構成され、市の職員の他、民間人材によるスタッフ体制を敷いている。サンロクの機能としては、コワーキングスペースの運営として、会議室や集中スペースの利用ができ、ビジネス書の蔵書も豊富に揃えられている。リモートワーカー、個人事業主、サラリーマン、学生たち多く人が利用している。営業時間は、朝 9 時から午後 9 時迄、祝日と年末年始が休日。



図 8 サンロク外観

サンロク（酒田市産業振興まちづくりセンター）を立ち上げた現副市長の安川氏は、市役所の支援担当部署で企業や経営者の相談に応じることを行ってきたことから、より身近に、より親身にサポートする必要性を感じサンロクを立ち上げる。「経営者の立場に身を馳せ、まず目の前の相手の状況を知ること、そこからすべてが始まる」と考え、「相手の立場に立ち、一緒に事業を進める」ことをモットーに、センター長としてサンロクを運営していくとのこと。

2 サンロク IT 女子育成プロジェクト

事業目的

若年女性の流失・減少を背景に「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言を行い、その具体的な取組の一つとして、市内女性が IT スキルを得ることで、多様な働き方の選択肢を得ることや、今よりも所得が向上することを目指すもの。矢口市長は、「IT 女子のような働き方が定着することで、市外への流失を抑えるだけでなく、むしろ市内への流入を促す可能性がある」という仮説を立てる。そして「仕事の選択肢が増えることで、魅力的なまちとして酒田が注目され、この地で生きることを望む人が増える」と考えた。「酒田で働き、酒田で暮らす」ことが現

実的な選択肢となるよう、更なる模索を続けるとして「IT女子プロジェクト」に期待する。



図 1 サンロク IT 女子募集チラシ (サンロク HP から引用)

取組内容 (昨年度の無料講座の入門編・実践編の取組)

入門編は、当該年度の新規受講者に対して実施したものは、マインドセット、IT業界の情報、基本的なPC操作、ネットワークツールの使い方などの内容。実践編は、登録者がだれでも参加でき、動画制作や SNS 運用、クラウド会計、データベース、プロジェクトマネジメントを学ぶ内容の他に、連携する企業からも生成 AI や、ローコードツールの学習機会の提供があった。

IT企業との連携は、都内のIT企業と業務発注を念頭においた人材の育成方針などの観点から強く連携の要望があり、契約締結を行った3社、多くの仕事を頂いている2社とは意見交換会なども行っている。一方で市内企業との連携は多くない状況であるが、SNS 代行の業務依頼がある。県外事業者はOJTも含めたような業務依頼が多い。

(1) 成果 (令和6年度末)

現在の登録者は、	150名	リモート就職者	2名
業務受注額	23,750千円		
研修に要した費用	17,435千円	(講座費用、派遣会社への委託費)	

(2) まとめ

「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言を行い、その具体的な取組の一つとして女性が「やりがい」を持って働ける機会づくり、時間や場所にとらわれない自分のライフスタイルに合う働き方、稼ぐ(所得の向上)、女性の活躍などの働く職場環境を実現するには、オンラインとITの活用が必要であるとして、酒田市産業振興まちづくりセンターの取組「サンロクIT女子育成プロジェクト」を立ち上げる。

矢口市長は、IT女子のような働き方が定着することで、市外への流失を抑え、さらに市外からの流入が期待できると考える。さらに仕事の選択肢が増えることで、魅力的なまちとして酒田で生きることを臨む人が増えるとして、サンロク運営とIT女子プロジェクトの推進に力を注いでいる。この取組からの学びが大きい。そして、これまで幾度となく、産業イノベーションセンターの設置を提案し、センターには、市内企業、農業や林業事業者、農林の専門員や研究者、IT企業、クリエイティブ産業に関わる人たちが交流し、スタートアップの推進や新たなビジネスを創出できる拠点を創る提案をしてきたが、今回の酒田市のサンロクが、産業イノベーションセンターと同じ機能で成果が発揮されていることに、朝来市の取組の遅れを感じる。今後の課題として産業イノベーションセンターの設置に取り組んでいきたい。

5 支出内容明細

項目	費用総額	使用額	積算根拠
調査研究費	470,461 円	454,511 円	車借上料 2,300 円 鉄道賃 121,500 円 レンタカー代 41,800 円 ガソリン代(レンタカー) 3,111 円 高速料金 1,190 円 航空券代 179,200 円 バス代 10,000 円 視察費 10,000 円 土産代 6,000 円 駐車料金 2,100 円 宿泊代 93,260 円 食事代自己負担分 △15,950 円
合計	470,461 円	454,511 円	

※行 程

5/27

自家用車 JR レンタカー
 朝来市 ⇒⇒⇒⇒ 福知山 ⇒⇒ 赤湯駅 ⇒⇒⇒ 長井市 (視察・宿泊)

5/28

レンタカー
 長井市 (視察) ⇒⇒⇒ 酒田市 (視察・宿泊)

5/29

レンタカー ANA バス 自家用車
 酒田市 (視察) ⇒⇒⇒ 庄内空港 ⇒⇒ 伊丹空港 ⇒⇒ 福知山駅 ⇒⇒⇒⇒ 朝来市

(会派用)

支出伝票

会派名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支出年度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月29日				
金額	2,300円				
支出先	加藤貴之				
使途内容	車借上料				
備考	64.4km (朝来市役所 ⇄ 福知山駅 32.2km×2) × 37円 = 2,300円				

領収書貼付欄

領 収 証

清風の絆 様 2025年 5月 29日

★ 72,300-

但 自動車借上料 (朝来市 - 福知山駅往復)
上記正に領収いたしました

内 訳

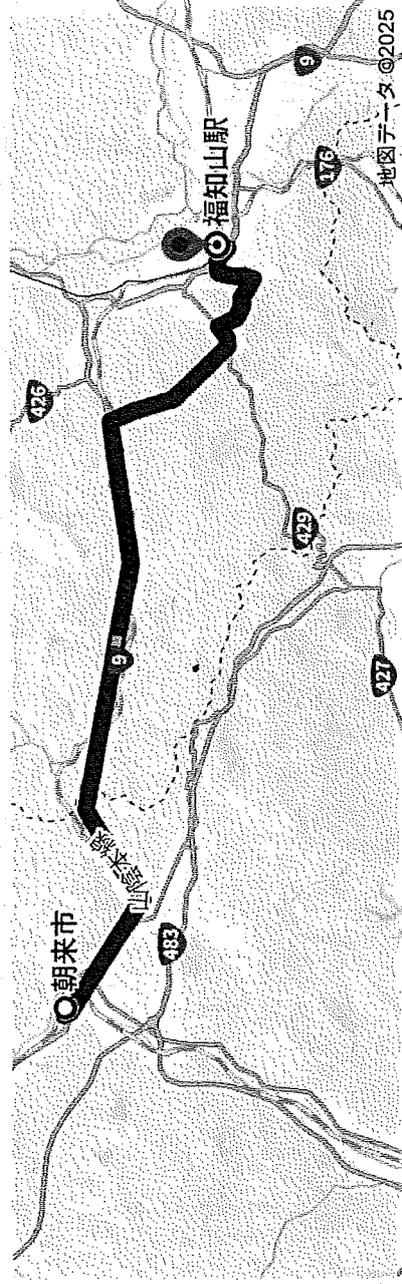
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

生野町奥銀谷 1513番地
加藤 貴之

すべて 地図 動画 ニュース ショッピング ショート動画 もっと見る ツール

朝来市、兵庫県

福知山駅、〒620-0045 京都府福知山市駅前町



47分 (32.2 km) 「国道9号」 経由



経路案内

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月27日				
金 額	121,500 円				
支 出 先	JR 東日本				
使 途 内 容	JR 運賃、特急料金 (福知山⇒京都⇒東京⇒赤湯)				
備 考	@24,300 円 x 5 名				
領収書貼付欄					

福知山 → 赤湯

2025/05/27(火) 06:37 出発

印刷

06:56発 → 13:20着 総額 24,300円
 所要時間 6時間24分 乗換 2回 距離 931.0km CO₂ 15.8kg / 自動車比 80.0% 削減

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ 福知山 [当駅始発]				
06:56-08:21 85分	特 きのさき4号(京都市行)	前	12,210円	指定席 1,730円	88.5km
乗換9分 待ち0分	○ 京都	31番線着 11番線発			
08:30-10:45 135分	新 のぞみ78号(N700系) (東京行)	中央	↓	自由席 4,960円	513.6km
乗換8分 待ち7分	○ 東京 [当駅始発]	15番線着 21番線発			
11:00-13:20 140分	新 つばさ135号(山形行)		↓	指定席 5,400円	328.9km
	○ 赤湯				

記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() ... 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支 出 年 月 日	令和7年5月29日				
金 額	41,800円				
支 出 先	トヨタレンタリース山形				
使 途 内 容	レンタカー代				
備 考	トヨタ ノア 2泊3日				
領収書貼付欄					



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書)

Rental Agreement

お客様控

貸渡人

株式会社トヨタレンタリース山形

赤湯駅前店
南陽市郡山1056-1

電話番号0238-50-1100

RA610R
発行年月日: 令和 7年 5月29日
貸渡N○: 7056980

借名 称 加藤貴之 様
受住 所 兵庫県朝来市生野町奥銀谷1513
人

(税込)

項 目	予定料金	精算料金
基本料金	36,300	36,300
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小 計	36,300	36,300
免責補償料	2,200	2,200
特別装備料	0	0
添付品料金	0	0
ワンウェイ料金	3,300	3,300
燃 料 代		0
引取配車料	0	0
ご 利 用 額	41,800	41,800
リース無償代車		0
N O C		0
免責実費料		0
お 支 払 額	41,800	41,800
予 約 金	41,800	41,800
クレジット	Webクレジット決済	
船 乗 車 券	0	0
当 日 預 り 金	0	0
預 り 金 合 計	41,800	41,800
マイル・ポイント利用	0	0
ご 請 求 金 額	0	0

株式会社 トヨタレンタリース山形
登録番号: T1390001001288

今回ご利用額	41,800円	
10%対象	41,800円	内消費税 3,800円

<お貸しする車両>

貸渡車両 17(2201-) 燃料 ガソリン
登録N○山形 300わ1711

料金クラス W2-K 車両クラス W2-K

<ご利用内容>

	予 定 貸 渡	貸 渡	メーター(Km)
着	5月29日13時30分	5月29日12時31分	60,008
発	5月27日13時30分	5月27日13時30分	59,821
利用分	2日 0時間00分	1日23時間01分	187

料金種別 一般料金 料金割引率 0%

添付品

乗車人数 5名

返却営業店舗 庄内空港店 0234-92-4100 返却府県 県内

運転者氏名 加 藤 貴 之 様

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

http://rent.toyota.co.jp

ご請求金額	

領 収 書

領収書N○ 0086632

令和 7年 5月29日

清風の絆

様

Receipt

領 収 金 額 41,800 円

(税抜金額 38,000円)

現金・小切手	0 円
クレジット	41,800 円
交通系IC	0 円

収入印紙

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)

営業店舗 庄内空港店
住 所 酒田市浜中字村東883-11
電話番号 0234-92-4100

株式会社トヨタレンタリース山形

本社 山形市鉄砲町二丁目14-27

扱者印



Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印	■	経理責任者印	■
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月29日				
金 額	3,111円				
支 出 先	庄内空港前SS				
使 途 内 容	ガソリン代				
備 考					

領収書貼付欄



apollostation

系内品書(領収書)

(有)佐藤昭二商店
庄内空港前SS
山形県酒田市浜中乙188-1
TEL:0234-92-2058

2025/05/29(木)12:24 2025/05/29

上 様
10-01-0000-0000 06024
売上 現金(自SS)

5854 000120 外
レギュラーG ¥2828
17.00L, J @166.36*L-1 P-1
(内ガソリン税 @53.8 ¥915)

外税消費税等 ¥283

合計 ¥3,111
※上記にて領収書とさせていただきます

登録番号: T5390002007413

No.2309 担当:小林

(会派用)

支出伝票

会派名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支出年度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月28日				
金額	1,190円				
支出先	NEXCO 東日本				
使途内容	通行料				
備考	西川 ⇒ 西川本線 ⇒ 湯殿山 ⇒ 鶴岡 (山形道)				

領収書貼付欄

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 西川本線

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

25年 5月28日14時24分
車種 普通

通行料金 ¥610-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

-入口料金所- 西川

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱番号208-00031423-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 湯殿山

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

25年 5月28日15時08分
車種 普通

通行料金 ¥210-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱番号4902-02-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 鶴岡

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

25年 5月28日15時25分
車種 普通

通行料金 ¥370-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱番号4296-04-00

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月29日				
金 額	179,200 円				
支 出 先	全日本空輸(株)				
使 途 内 容	航空券代 (庄内⇒羽田⇒伊丹)				
備 考	@35,840 円 x 5 名				
領収書貼付欄					

領収書

WEB c3938a5f10-00000-163928-0-1100

表示日 2025年10月28日(火)

清風の絆

様

金額	¥179,200- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥179,200- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2025年04月17日(木)

航空券番号	1010436286419011	1010436286419022
	1010436286420013	1010436286420024
	1010436286421015	1010436286421026
	1010436286422010	1010436286422021
	1010436286423012	1010436286423023
照会番号	MJKZG9 JJK8LT 6JR4SS XJR55D	
	XJR55E	

上記、正に領収いたしました。



全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.
 登録番号 : T1010401099027

航空券明細

WEB c3938a5f10-00000-163928-0-1100

表示日 2025年10月28日(火)

ご搭乗者名/照会番号

アサダ イクオ様 (MJKZG9)

ページ 1/2

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年05月29日(木)	ANA1072	庄内 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,840-	2025年04月17日(木)
2025年05月29日(木)	ANA033	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	スーパーバリュートランジット21		

合計金額

¥35,840-

ご搭乗者名/照会番号

アダチ ヨシミ様 (JJK8LT)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年05月29日(木)	ANA1072	庄内 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,840-	2025年04月17日(木)
2025年05月29日(木)	ANA033	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	スーパーバリュートランジット21		

合計金額

¥35,840-

ご搭乗者名/照会番号

カトウ タカユキ様 (6JR4SS)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年05月29日(木)	ANA1072	庄内 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,840-	2025年04月17日(木)
2025年05月29日(木)	ANA033	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	スーパーバリュートランジット21		

合計金額

¥35,840-

ご搭乗者名/照会番号

ミス タフミオ様 (XJR55D)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年05月29日(木)	ANA1072	庄内 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,840-	2025年04月17日(木)
2025年05月29日(木)	ANA033	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	スーパーバリュートランジット21		

合計金額

¥35,840-

航空券明細

WEB c3938a5f10-00000-163928-0-1100

表示日 2025年10月28日(火)

ページ 2/2

ご搭乗者名/照会番号

モリタ リュウジ様 (XJR55E)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年05月29日(木)	ANA1072	庄内 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,840-	2025年04月17日(木)
2025年05月29日(木)	ANA033	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	スーパーバリュートランジット21		

合計金額

¥35,840-

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月29日				
金 額	10,000円				
支 出 先	日本交通(株)				
使 途 内 容	バス代 (伊丹空港⇒福知山駅)				
備 考	@2,000円 x 5名				
領収書貼付欄					

伊丹空港(空港) → 福知山

2025/05/29(木) 16:37 出発

印刷

(17:07)発 → (18:42)着	総額 2,000円
所要時間 1時間35分	乗換 0回 CO ₂ 4.5kg / 自動車比 47.0% 削減

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ 伊丹空港(空港)				
(17:07)-(17:12) 5分	歩 徒歩				
	○ 大阪[伊丹]空港	0番のりば 発			
17:12-18:37 85分	乗バ 伊丹空港線[福知山] 680便(福知山駅前行)		2,000円		
	○ 福知山駅前				
(18:37)-(18:42) 5分	歩 徒歩				
	○ 福知山				

記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() ... 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支 出 年 月 日	令和7年5月27日				
金 額	10,000 円				
支 出 先	レインボープラン推進協議会				
使 途 内 容	視察手数料				
備 考					
領収書貼付欄					

領 収 証

朝来市議会 様

¥10,000

但 レインボープラン視察手数料として

令和7年5月27日

上記正に領収いたしました。

山形県長井市屋城町1-40
レインボープラン推進協議会
会長 若林 和彦



(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印	■	経理責任者印	■
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月25日				
金 額	6,000円				
支 出 先	まちづくり工房井筒屋				
使 途 内 容	手土産 (プレステージインターナショナル、酒田市役所)				
備 考					

領収書貼付欄



兵庫県朝来市生野町
口銀谷640
まちづくり工房井筒屋内
TEL079-679-4448

ありがとうございました
またのお越しを
お待ちしております

2025年 5月25日 11:19 責任01
000000#7846

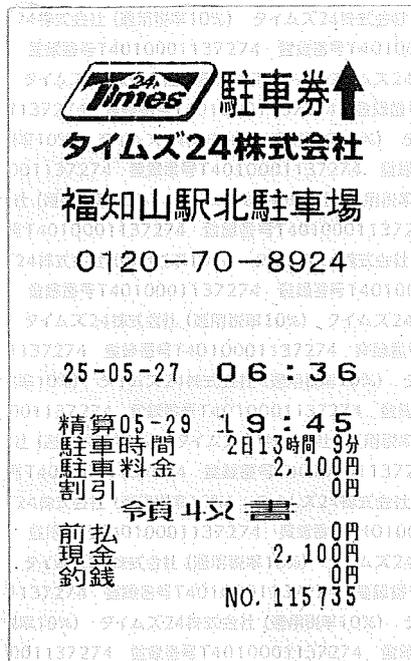
その他	2,000x 3
**小計	内¥6,000
(内税)	¥6,000
個数	¥545
現金	3個
	¥6,000

(会派用)

支出伝票

会派名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支出年度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月29日				
金額	2,100円				
支出先	タイムズ24(株)				
使途内容	駐車料金(福知山駅)				
備考					

領収書貼付欄



(会派用)

支 出 伝 票

会 派 名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支 出 年 度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年4月23日				
金 額	45,800円 (内対象経費 37,550円)				
支 出 先	ホテルリッチ&ガーデン酒田				
使 途 内 容	宿泊代				
備 考	@9,000×3名、@9,400×2名 対象外経費(朝食代): 8,250円(1,650円×5人)				
領収証貼付欄					
領収証:裏面					

領収書

発行: No.2512912103
表示日: 2025年10月28日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名	清風の絆 様
金額	10%対象 ¥27,000-(税込・サ込)内消費税額 ¥2,454 ※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)
予約番号	0JLKMGK7
ご利用施設	ホテルリッチ & ガーデン酒田 (じゃらんnet)
宿泊日	2025年5月28日より 1泊
決済日	2025年4月23日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。



株式会社リクルート
〒100-6640
東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー
登録番号: T5010001149426

ご利用明細書

発行: No.2512912103
表示日: 2025年10月28日

宿泊内容

宿泊日	予約番号	施設名	人数	室数	泊数
2025年5月28日(水)	0JLKMGK7	ホテルリッチ & ガーデン酒田	3	3	1

宿泊代表者氏名

加藤 貴之 様

領 収 書

発行: No.2512912112

表示日: 2025年10月28日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名	清風の絆 様
金額	10%対象 ¥18,800-(税込・サ込)内消費税額 ¥1,709 ※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)
予約番号	0JLKN1N0
ご利用施設	ホテルリッチ & ガーデン酒田 (じゃらんnet)
宿泊日	2025年5月28日より 1泊
決済日	2025年4月23日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
 ※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。



株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

登録番号:T5010001149426

ご 利 用 明 細 書

発行: No.2512912112

表示日: 2025年10月28日

宿泊内容

宿泊日	予約番号	施設名	人数	室数	泊数
2025年5月28日(水)	0JLKN1N0	ホテルリッチ & ガーデン酒田	2	2	1

宿泊代表者氏名

加藤 貴之 様

(会派用)

支出伝票

会派名	清風の絆	代表者印		経理責任者印	
支出年度	令和7年度	支出項目	調査研究費		
支出年月日	令和7年5月27日				
金額	47,460円 (内対象経費 39,760円)				
支出先	タスパークホテル長井				
使途内容	宿泊代				
備考	@10,060×1名、@9,350×4名 対象外経費(朝食代):7,700円(1,540円×5人)				
領収証貼付欄					
領収証:裏面					

請求明細書

(STATEMENT)



TAS Park Hotel NAGAI
タスパークホテル長井

〒 993-0011
山形県長井市館町北6-27
TEL: 0238-88-1833
FAX: 0238-88-1444

お名前 NAME	清風の絆	様
-------------	------	---

部屋 ROOM NAME	到着日 ARRIVAL	泊数 STAYDAY	発行日 ISSUED	請求No. NUMBER
702	25/05/27	1	25/05/27	No. 000009044

日付 DATE	適 要 DESCRIPTION	単 価 PRICE	数 量 QTY	金 額 AMOUNT	支 払 BALANCE	備 考 REMARKS
25/05/27	朝食付	10,060	1	10,060		
25/05/27	朝食付	9,350	1	9,350		
25/05/27	朝食付	9,350	1	9,350		
25/05/27	朝食付	9,350	1	9,350		
25/05/27	朝食付	9,350	1	9,350		
	<小計>		5名	47,460		
	-----宿泊計-----			47,460		
	-----<税込ご利用額>-----			47,460		
	-----<ご請求額>-----			47,460		
	10% 対象 税込			47,460		
	消費税額			4,314		
	※は消費税8%の明細			0		
				利用金額	支払金額	請求残高
				TOTALAMOUNT	TOTALBALANCE	BALANCEDUE
				47,460	0	47,460

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your staying with us.
We hope we may have pleasure of serving you again.

(うち消費税10% 4,314)
(うち消費税8% 0)

No. 000009044

領 収 書

2025年 05月 27日

お名前 NAME	清風の絆	様
-------------	------	---



TAS Park Hotel NAGAI
タスパークホテル長井

印
紙

ご利用額 BALANCE	47,460
-----------------	--------

(税込10%対象額 47,460 消費税10% 4,314)
(税込8%対象額 0 消費税8% 0)

但 宿泊費, 食品(軽減税率対応)代金として
上記の通り、正に領収いたしました。

〒 993-0011
山形県長井市館町北6-27
TEL: 0238-88-1833
FAX: 0238-88-1444

登録番号: T4390001011367

